



山武中学校の学校運営協議会を11月2日（木）に開催しました。授業参観とおとして、子どもたちの学習の様子を理解したうえで協議に臨みました。教育目標の実現に向け様々な意見をいただきました。さらに、特色ある学校づくりを進めることができるよう、14名の委員で熟議を重ねていきたいと思ひます。

第2回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【会長挨拶】忌憚のない意見をお願いします。

【協議】

（1）現状について

①長欠・不登校生徒への支援について

- ・長欠・不登校生徒は増えているが、全欠の生徒は昨年と変わらない。定期的に登校している生徒もいる。
- ・市内にある適応教室等に通級
- ◆地域から家庭（保護者）への支援をお願いしたい。（家にいる 外に出ない）

②外国籍生徒への学習支援について

- ・日本語教室を開催 1人5～7回実施
- ◆中学校卒業後の進路（高等学校への進学）は、受験があるためハードルは高い。
市・地域の手厚いサポート体制が必要である。



③環境整備

- ・1週間除草ボランティア週間（保護者に対して）・・数名参加
- ・シルバー人材に依頼・・体育館垣根
- ・穴掘り・・・・・保護者+学区外サポート
- ◆保護者に向けて配信できるが。今後地域にも発信していきたい。また、その際、どうしたらよいか。

④通学路の見守り

- ・危険な箇所が多い カーブ、細い、坂、車
- ・下校時刻を早くした。今月は、最終下校16：10（日没を考慮）
- ・正門前 保護者への協力、職員の安全指導（正門前については、地域の方から市教委などに意見あり）
- ◆正門前については、掲示物、文書、メール、行事等をお願い、放送で生徒に対して
協力を依頼などしてきたため4月に比べて大変よかった。
- ◆学校では安全指導日を月1回設けている。一斉下校の際は、巡回を行っている。



⑤部活動支援

- ・専門の指導者ではない部活動 ソフトテニス、剣道、柔道
- ◆外部人材を活用（ソフトテニス、剣道、陸上競技）し対応している。
今後、柔道を考えている。また、他の部活動においても協力をお願いしていきたい。

～ 熟 議 ～ 意見抜粋&到達点

①不登校生徒への支援について・・・学校とのつながりが切れないよう、長い目で支援をする。

校長：学校に來れない生徒は、リモート授業を受けたり、美術の作品を作ったりしている。自分の家でやったものを持ってくる生徒もいる。

委員：社会に対応しようとする気持ちはいい。目的があれば、将来、生きていくことにつながる。

②外国籍生徒の学習支援について・・・将来の道が開ける体制が必要

委員：日本語がわかれば、もっと学校へ来やすい。

委員：スリランカの共通言語は英語。

日本語が覚えられないなら、日本人が英語を使ったらどうか。

校長：高校入学を希望する生徒が多く高校入試対策として、日本語を覚えて欲しい。



③環境整備…PTAが中心で実施することを役員会で検討してみる

委員：シルバー人材に依頼してもいいのでは。地域によって状況が違う。年寄りの多い地域。

学区内で知らせる方法を考える必要がある。

校長：学校では、刈った草を集めることはできるので、機械を使用しての草刈り等やってほしい。

委員：メインは保護者+地域の方という形の方が良いのかも。

委員：おやじの会とか作らなくていいので声掛けして集まった人でやるのはどうか。

④通学路の見守り…安全のための情報を地域関係者と共有。生徒の自主自立

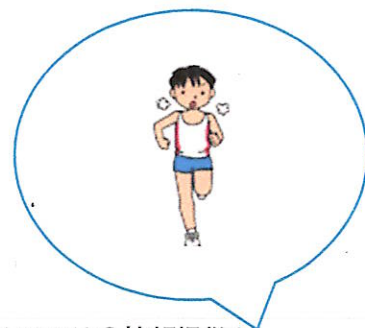
(ルール・マナー・危険回避力)を育てる。

校長：保護者が立ってくれている。苦情は減った。

委員：横断歩道は、原則があって無理。渡り方は指導してほしい。

委員：思いやりの指導も大切。

校長：お辞儀する生徒がいる。正門前は停車する車が大変増えた。



⑤部活動支援…市と連携していく

委員：箱根駅伝に出た篠原（駒沢大学）は、山武市出身なので、子ども達があこがれるのでは？情報提供を。

委員：体育協会関係者はプレーヤーが多い。

学校評価から・・・大きな変化、特色を教頭から説明

その他の回答について：寄せられた意見は、個人の都合によるものもあり、学校全体として取り上げるにはふさわしくないものもある。貴重な声を生かしていきたい。

2) 特色ある学校づくり 教職員の任用要望について

原案提示 承認

3) その他

会議開始時間について 承認

5 <授業参観 について>

・生徒の学習状況、先生の授業、環境について委員から感想箋をいただいた。



今回の協議会は令和6年2月16日となります。今年度最後の協議会となり、学校評価にもとづく評価等、今年度のまとめとなります。今年度の成果を確認するとともに、来年度に向けての課題等も協議したいと思います。委員の皆さん、次回もよろしくお願いします。また、当日傍聴希望の方は、事務局または学校までご連絡ください。